

2024-2025 年度  
国際ロータリーのテーマ



2024-2025 年度 RI 会長  
ステファニー A. アーチック

第 2500 地区ガバナー  
小谷 典之(帯広西 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2024 ~ 2025

# 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2024.12.3(火)  
第 20 回例会  
通算第 3,136 回

第66代会長：遠藤 和之  
副会長：池田 幸司  
幹事：有田 昭宗  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：白木 剛

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ 疾病予防と治療月間

本日のプログラム 会員卓話(堀江 英一 会員)

次回の予告 12月10日(火) 年次総会・クリスマス家族会

## 前回例会の記録 2024.11.26(火) 夜間例会

□斉唱 それでこそロータリー

□司会 播本 雅津子 SAA

□ビジター なし

□ゲスト なし

□メニュー 煮込みうどん

□出席

会員 53 名 出席 32 名 出席率 60.3%

□出席率訂正

前週 67.3% 前々週 69.8%

□欠席者 20 名

上倉、有田、家村、和泉、大野、小田切、笠原、川瀬、  
木内、桑原、坂田、三瓶、野田、東野、堀江、松前、  
三津橋、村上(勝)、吉田(次)、吉田(肇)、和田

各会員

□出席規定免除 1 名 内出席者 1 名

長谷川(良)会員

□メイクアップ報告

11月19日 遠藤、長久、蓮宗、長谷川(充)  
各会員(地区大会)

11月19日 高橋(伸)、松前、若沢  
各会員(名寄 RAC)

□ニコニコ BOX

◎筑波マラソン完走しました 遠藤会長  
◎ちょっと良いこと 池田副会長

### ■会長挨拶及び報告 遠藤 和之 会長

こんばんは、久しぶりの夜間例会になります。  
日曜日までプレミア 12 が開催されて、日本は  
スーパーラウンド決勝戦。残念ながら 2 連覇な  
らず台湾に負けてしまいました。

プレミア 12 は国際ランキング上位 12 カ国が競う、WBSC 世界野球ソフトボール連盟の主催の大会で、時期がオフシーズンでもあり、MLB の有名選手が参加することが少なく、野球国力を競う大会として開催されます。選手構成が異なり、若手選手や控え選手が活躍する場で、野球が五輪の正式種目として復帰するための重要な位置付けがされている大会のようです。

昨年開催された WBC は MLB(メジャーリーグベースボール) が主催し、メジャーリーガーが多く参加するため、世界中の注目を集め、野球普及を目的した大会で、アメリカの選手やメジャーリーガーが多く参加します。

どちらも国際的な野球大会ですが、目的や特徴には明確な違いがあります。

日本の子供たちの野球の現状がどうなっているかといいますと、中学の競技人口は 2014 年には 22 万人、今年は 12.9 万人。約 9 万人減。高校野球は 2014 年の 17 万人が、今年は 12.8 万人。小学校は 12.3 万人が 10 万人余といずれも減少しています。少子化によって部活動の存続は年々厳しくなっています。また部活動の数が減ることで「やりたいスポーツができない」「好きな競技を続けられない」といった、スポーツに取り組みたい子どもたちの「多様な選択肢としての受け皿」が必要となってきます。部活動衰退によってもたらされる問題は少なくありません。

中学や高校など発達段階の学校教育においては、体育の授業や運動部活動等を通じて、体を動かすことの楽しさを理解し、生涯に渡っての運動習慣を確立していくことや、スポーツを通じて集団での協調性や目標達成への努力の経験といっ

た貴重な機会がなくなりつつあります。

ロータリーはどうでしょう。1996年7月には全国に約12万9300人の会員がいました。今年4月末現在34地区、2,205のロータリークラブがあり、83,895人の会員となっています。会員の減少に歯止めがかからず、会員を増やす効果的な手を打つことが中々見出せません。これからも世界で良いことをしようを合言葉に、会員の学びの時間である例会で、仕事やロータリークラブにおける活動のヒントを食事と共に語らしましょう。会員同士の親睦を深め、クラブの満足度をアップし、新会員が溶け込みやすい環境をつくっていただければ良いと思います。

世界への奉仕活動も大切ですが、主催者である必要もなく、与える活動でもなく、地域の活動に参加して、地域と共に活動することによってロータリーの意義とロータリーの存在を知って頂き、会員増強に繋げることを期待いたします。

## ■幹事報告 山田 康彦 副幹事代読 理事・役員会報告 (11月26日(火)開催)

1. 来年1月7日(火)午後6時より開催される、「新年交礼会」の会費が、例年同様の5千円で承認をいただきました。

### 幹事報告

2. ハイライトよねやま296号が届いています。各テーブルに配布していますので、御一読ください。
3. 2025年6月21日(土)～25日(水)に、カナダのカルガリー市で開催される「ロータリー国際大会」並びに「北海道ナイト」のご案内が来ています。ファイルでご回覧にて、ご確認お願いいたします。
4. 当クラブ宛てに、士別市の千草(ちぐさ)生花店様より、喪中のハガキが届いています。こちらもファイルでご回覧にて、ご確認お願いいたします。
5. 美深RCより、11月・12月の例会案内と会報が届いています。こちらもファイルでご回覧にて、ご一読お願いいたします。

## ■委員会・その他報告

なし



2024-2025 年度  
国際ロータリーのテーマ



2024-2025 年度 RI 会長  
ステファニー A. アーチック

第 2500 地区ガバナー  
小谷 典之(帯広西 RC)

Rotary



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2024 ~ 2025

# 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2024.12.10(火)  
第 21 回例会  
通算第 3,137 回

第66代会長：遠藤 和之  
副会長：池田 幸司  
幹事：有田 昭宗  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：喜多 美仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

年次総会・クリスマス家族会

次回の予告

12月17日(火) ゲスト卓話(A-BRIDGE事業協同組合 代表理事 又野直也様)

## 前回例会の記録 2024.12.3(火) 会員卓話(堀江 英一 会員)

□斉唱 国歌、奉仕の理想  
□司会 播本 雅津子 SAA  
□ビジター なし  
□ゲスト なし  
□メニュー お弁当  
□出席  
会員 53 名 出席 33 名 出席率 62.2%

□出席率訂正  
前週 71.1% 前々週 67.9%

□欠席者 20 名  
上倉、池田、和泉、大野、小野寺、木内、桑原、坂田、三瓶、  
白木、中島、野田、東野、松前、村上(勝)、吉川、吉田(健)、  
吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員

□出席規定免除 1 名 内出席者 1 名  
長谷川(良)会員

□メイクアップ報告  
11月19日 有田、川瀬 各会員  
11月26日 有田、小田切、川瀬、笠原 各会員

□誕生祝い  
播本(6日)、坂田(10日)、  
野田(23日) 各会員



播本会員

□健康バッジ  
和田(6年)、高橋(直)(5年)  
各会員



高橋(直)会員

□ニコニコBOX  
◎健康バッジ(5年) 高橋(直)会員  
◎堀江会員卓話ありがとうございました 水間会員

## ■会長挨拶及び報告 遠藤 和之 会長

12月はロータリーの重点分野の一つである『疾病予防と治療月間』です。これは地域社会の医療従事者の能力向上。伝染病の伝播を食い止め非伝染病とそれによる合併症を減らすための疾病予防プログラム。地域社会の医療インフラの改善。疾病の蔓延を防止することを目的とした地域住民への教育と地域動員。疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防。疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための、地区補助金・グローバル補助金を使った奨学金支援を強調する月間です。

日本のロータリーは、海外のロータリークラブと協力して発展途上国への飲料水の供給や、母子の健康等幅広い分野で支援を行っていますが、この月間のコンセプトを理解していただき、私たちロータリアン一人ひとりが自身の健康についても考え、予防、治療、回復三つのプロセスをしっかりと考える月間にすることも大切であると思います。

来週はいよいよ『クリスマス家族会』です。楽しいひとときを皆さんと、またご家族と共に過ごし、心温まる時間にしたいと考えています。今回は名寄大学の奨学生4名の皆さんもご参加のお返事をいただいています。また三役演芸も練習始まっています。昨年の演芸同様ご期待いただければと思います。

親睦委員会の皆様にはご苦勞をお掛けしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ■幹事報告 有田 昭宗 幹事

1. 11月中、皆様にご協力をお願いいたしました、「能登半島豪雨災害」支援募金の合計金額は11,000円でした。11月29日にガバナー事務所に送金させていただきました。皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。

2. ソロプチミスト名寄より、認証 40 周年のお礼状と記念誌が届いています。回覧いたしますので、ご一読ください。
3. RI 日本事務局より財団室ニュースが届いています。各テーブルに配布していますので、ご一読ください。
4. 12 月のロータリー・レートは、1\$ = 150 円。

## ■会員卓話

### プログラム委員会 水間 健詞 委員長

本日の会員卓話は新入会員でもある株式会社もち米の里ふうれん特産館の堀江 英一 代表取締役です。

堀江さんは農家としても大先輩ですし、農業の六次化を北海道の中で非常に先駆的に取り組まれてきた方です。前々回は農協の組合長からもち米のお話をいただきましたが、その時、播本先生が疑問だった点をたっぷりお聞きになってください。

### 株式会社 もち米の里ふうれん特産館

#### 代表取締役 堀江 英一 会員

皆さん、初めましてという方が多いと思いますが、今年同じ商工会と一緒に仕事をさせていただいていた三津橋会長と藤田会頭のご推薦をいただいて、本年度このロータリークラブに入れていただきました。今日で3回目ということですから、まだまだ若輩ですし、来る度にいろいろと勉強しながら、皆さんの邪魔にならない程度に同じ会員としてやらせていただきますので、今後ともよろしく願いいたします。

前回、私どもの農協の組合長の村上さんが、詳しく名寄のもち米について、経緯やどこに販売しているというお話をされました。風連はその後の加盟でしたから、当初は名寄のもち米生産組合の人たちにとっては、風連は面積がありますから、もち米を作り始めると大変なこ



とになるなということもあったんでしょ。我々生産組合が名寄の生産組合にどうい経過があつて、作付けするにはどうい難しさがあつてということ、勉強しようとお伺いしましたが、まさにけんもほろろに十年早いということ、全く教えてもくれず門前払いをされました。

その当時、藤島組合長さんや優秀な参事さんがおられて、「そんな出もしないお化けにビクビクする必要はない。若いんだから君たちも名寄と一緒にやろうや、がんばれ」ということで、美深、下川、名寄、風連と上川北部で大きな団地が形成されていったというのが、この地域が日本一になった経緯です。

このことは、今振り返ってみますといいい方向でなかったかなと思います。去年から今年にかけてうるち米が暴騰して、考えてもみなかった金額で販売をされている状況をみた時に、もち米も高くなつたんでしょというお客さんもいます。少しは値上げをさせていただきましたが、うるち米みたいな大幅な値上げというのはありません。ただ、収量的には非常にいい結果がでているので、うるち米の生産者ほどではないが、何とか豊作が続いているので農家もホツとしていいます。

私の今の組合を作つたのが丁度平成元年でした。もち米を作つてはみたけどそんなにいい所得があるわけではないし、大変なことが多い中で、当時、ちょうど学校を卒業した時は、今の時期、本州の方に出稼ぎで静岡にみかんを採りに行きました。12月いっぱいですから、クリスマスが終つた頃にみかん採りも終つて北海道に帰ってくるというような生活をしてました。

今でもみかんは大好きですけど、今の季節になると静岡の山の上にトラックでコンテナを持ってあがつて、木に登つて一個一個はさみでみかんをもちで、コンテナに詰めてトラックに積んで、農協に持つていくというのが今も非常に懐かしく思います。

それで女房をもらつたり、子どもができたりして、毎年毎年、冬期間出稼ぎに出るという事がだんだんおつくうになつて、これでいいんだろうかという思いの中、もち米生産組合というのが風連にありましたから、皆さんにお声がけをしました。

冬場何とか出稼ぎに行かなくてもいいよな農業形態の中で考えられるのは加工だなど、当時、鷹栖の「オオカミの桃」が上川の中でも有名なトマトジュースで売り出してたので、何回も鷹栖には視察に行かせてもらい、ノウハウも聞かせていただきました。

ところが地元に戻つてきて、トマトのジュースがいいなと思つても、トマトを作つている生産者がほとんどいないに等しかった。家庭で食べる程度のもは作つてましたけど、地元になつたトマトジュースをいきなり売ろうとしても、非常に大変だということもあつて、じゃあ何がいいんだろうかと思つたのがもちの加工でした。

ところが、当時はまだまだ農家の人にしてみたら杵と臼もあるし、ほとんどがもち米を作つているし、そんな時代で餅の加工をしてそれが売れるわけではないというのが一般的なものの考え方でした。農協にも相談にきましたし、町の役場にも相談に行つたけどいい返事はもらえず、自力で全部やればそれは勝手にやりなさいと

### 株式会社 もち米の里ふうれん特産館

#### ■会社概要

設立 平成6年11月1日（創業 平成元年1月）

資本金 4,040 万円

売上高 50,108 万円（令和6年6月決算時）

事業内容 餅製品の製造販売及び飲食業  
道の駅指定管理業務

従業員数 42 名

「自ら生産するもち米に付加価値を付ける」「冬期間の出稼ぎ脱却」「雇用の創出」を目指し、もち米生産農家7戸により創業。

#### ■主力商品

業務用丸もち（セブンイレブン・モスフードサービス向け）、ソフト大福、北海道生クリーム大福、切りもち各種

#### ■主な卸販売先

ナシオ、モスフードサービス、日本アクセス北海道、ホクレン商事、ローソン北海道カンパニー、西條、道北アークス、三菱食品、サン・グリーン、山星屋、プロスティ他

いうことでした。自己資金が少ないので行政や農協に頼りたいというもあり、町長や組合長の所に行って頭を下げながらお願いをしたという経緯があります。

時間が経って、いいんじゃないか、やってみろということで、農協の機械センターに行って、杵と臼、それをこねる、蒸す機械等を発注しようとしたのですが、農協がそういうのを売った試しがありませんから、それがどこに行ったら買えるのやらという話で大変困りました。やっと旭川にそういう機械屋を見つけて、旭川まで行って、その社長さんとお話した時に、社長さんから、「堀江さん、それは止めたほうがいいよ」と言われました。

機械屋さんですら、これだけ名寄市にも風連町にもたくさん餅屋さん（一般の家から米を一升二升もらってそれを餅つき器でついて、丸めたりして、正月に鏡餅としてやるちん餅やさんと昔は言っていました）が少しずつ閉店してるといふ、そういう時に餅屋をやるといふのは非常に危険だし、それであれば良い物があるといふことで提案されました。それはおにぎりを作る製造機械だとか、お寿司を作る機械で、そういう方が絶対いいし、そっちをやりなさいと、我々がせっかく買いにいったのにもかかわらず、なかなか餅の機械を売ろうとしないう時代でした。

餅だったら自分のところで杵と臼について、自分の兄弟や本州にいる親戚とかに送ってやると、ビニル袋に入れて新聞紙で包んだ餅であっても、やっぱりスーパーで買うよりおいしいねというような言われ方をするものですから、そういうのが頭の中にもありました。本州の新潟とか秋田とか本当の米どころは、餅も我々の北海道のもち米とは違って、ねばりもあるし、こしもあるし、煮どけもしないそういう素晴らしい品種の餅から比べれば、我々の餅はそんなに立派なもち米でもないし、製品にした時にそんなにいいものになるとは思ってもいませんでしたが、全国の消費者の人たちが全部新潟のもち米で作った餅しか食べてないということはありません。じゃあ小さくてもいいから地元風連の人たちに何割か買ってもらってと始めたのが、丁度平成元年の年でしたから、風連は東京の杉並区と友好交流を結んだ年でした。

友好交流をせっかく結んでいるので、杉並の人たちにいくらか売れないかなと、冬期間遊びがてらにやる商売だから何とか楽しく冬を過ごせるんでないかという思いもあってスタートしました。さすが東京の杉並区の担当職員は北海道の風連と友好交流を結んだということもあって、本当に一生懸命になって、職員に対して販売をしていただきました。我々のその当時の規模からいうと、製造が間に合わないほど段ボールに入れて、ビニル袋の中のにし棒でのして、それを新聞紙で包んだ本当の田舎もちみたいなものを良く買ってくれたなと思いますし、今考えてみると本当に申し訳ないことをしたなと思うぐらいな商品を東京にお届けをさせていただきました。名寄市と風連町が合併してからも、杉並の皆さんは名寄の煮込みジンギスカンをはじめ、アスパラ、とうきび、そして正月になるとお餅ということで、多くのファンがおられて、杉並には相当の数がいってるので

はと思います。

当初は農協や行政にお願いしながら農協の物置にしていたところを改装して工場にしてみましたから、保健所の許可は取れていましたけど、今考えてみますとみすぼらしい工場の中で、職員が製造をしてましたし、今に比べると衛生管理に関して、基準が甘かったんだなあと思っております。

そんな流れの中で、平成8年、1996年、この前の前の年に名寄にも1軒ある(株)モスフードサービスのハンバーガー屋さんがあります。

この先代の社長が、櫻田 慧さんという非常にカリスマ性を持った社長さんで、彼との出会いがスタートなんですけど、雪印さんが先頭になって作った会に私も加入をしてまして、同じ会の顧問になっておられたんですね。モスバーガーの商品は非常に北海道の商品をこよなく愛してくれて、現在でも愛してくれています。その年に丁度北海道に来られて、あるススキノの居酒屋さんで、一緒に会食する機会がありました。あれがモスバーガーの会長なのかと非常にオーラのある方で、とても近くに寄ってお話をできるというような方ではなかったんですけど、隣にいた我々の会長が、「堀江、こんなところに座ってたってどうもならんぞ。モスの櫻田っていうんだけど、あそこに言ってなんか売り込んでこい」という話だったんです。売り込んでこいと言ったって、先ほども言ったように我社は農協の物置を改造したような工場でしたし、従業員も当時、我々7人のメンバーと女房と事務会計をやっている職員が何名かしかいないような工場でしたから、なかなか全国展開をしているようなモスバーガーに何か物を買ってくれとか、作らしてくれなんて言えるような立場でなく、何も言うことはなかったんですけど、言ってこい言ってこいと後ろからつつかれたものですからいきました。

モスバーガーは元々有機栽培の商品とかそういうのに非常に興味をもって、トマトだとかレタスだとか商品にはなるべくそういうような食材を使うというようなハンバーガー屋さんでしたから、そのところを売り込もうかなと思って、実は北海道のこんな北のほうで、米で言えば北限ですと、この名寄地区のことに対してお話をさせていただきました。当時我々も無農薬や有機栽培をやったわけではないですが、一般的な栽培をしてから何回か空中から防除をするとか、そのような栽培体系のもち米作りでしたから、我々はあるという自信がありました。

日本一冷涼な涼しい気候の中で栽培している農作物ですから、全国的にみても非常に農薬が少ない作物が作れるという自信が今でもあります。そういうことで、できるんですということを一応言って席に戻りました。まさかそれがきっかけになって我社とモスバーガーとおつきあいができるとは到底思ってもみなかったんですけど、一週間後にモスバーガーの職員からお電話があって、うちの会長から言われたんだけど、あんたのところ餅を作っているのか？という電話が入りました。実はそうですと言うと、じゃあ数日中に行くので用意をしておいてくれと言われましたが、やはり全国展開をして

いるようなハンバーガー屋さんの商品として、当社ができるようなほどの工場でもないし、見に来ることは自由ですけど、断られるんだなあと思っておりました。

数日後に本社から3名ほどの職員の方がみえられて、確かにちっちゃいな、ただ衛生管理はしっかりしているし問題はないと、直す箇所はここここを直せと指摘をされスタートしたんですね。

せっかく仕事きたのにお断りしたのは、全国に何千店舗もあるようなところにお餅を納めるというのはクレームも当然あるでしょうし、失敗をして大損するということもあるでしょうから、あの後何回も来られた担当の職員に言いました。

その時に、モスの会社だってスタートの時は、本当にプレハブ小屋で仲間3人と始めた会社だから、現在の会社がちっちゃいからといって、衛生管理がだめとかでなければ、ちいっちゃい会社を大きくしろと、ただファストフードのお店は何十年も同じところと取引するということには恐らくならないので、5年なら5年を目安に頑張ったらどうだということを言われて、非常に緊張しながらスタートしました。

その年の冬の何月か東京圏だけでまず販売してみようということで販売したんですね。1カップ400円で今も販売してますけど、当時は二百数十円だったと思います。十勝の小豆と我社の白い丸め餅が2個入っている、それを東京で販売したところよく売れたという事で、本格的に全国展開しようとした折に、会長から連絡がありました。以前、堀江と話した時には北海道の非常に冷涼な気候で北の方でもち米で有機や減農薬でやれると言ったぞと、だから白い餅にしたらそんなどこにでもあるということで、全く精米しない玄米の丸い餅をつくってそれで餅にしろという号令がかかったんですね。我々も7分づきとか8分づきとか一定の精米をして餅にするのは何度もやったことはありましたが、全くの玄米を餅にするというのは本当に大変な仕事なんです。米というのは白い上に糠層というのがあって、それが米を守っているので一晩くらい水につけても全く反応がなくて、水分が中に浸透しないもんですから、ふかしてもパラパラ、白でついてもパラパラという状況で、なかなか餅にならず、連日連夜いろいろな方法で試行錯誤しました。じゃあどうしようということで、玄米の中に水を入れて、ふかすという方法は、いくらか皮をむくよりも、米に傷をつけたらどうだろうかということで、玄米に縦に上手に傷が入る精米機を導入して、少し加工しながらやって一晩水につけましたが、ダメでした。今度はお湯に一晩うるかすというか浸水する方法に最後にいきついて、米には縦に傷をつけ、浸水はお湯ということでやってみると何となく餅になったわけです。それをカップに入れて、先ほども言った十勝の餡子屋さんの小豆とうちの餅でできた「玄米もち入お汁粉」が全国販売になりました。

我々もそれを試食した時に、自分で作って言うのもなんですけど、あれだけのざらっとした玄米のお餅が本当に美味しいのかなと思ながらも販売をスタートしました。噛んだときに奥歯でいくらか玄米が残っていて、

プチュと割れる感触がたまらんといいお客さんもいましたし、これは本当に減農薬で作ったお餅なんですかと問合わせがあったり、いろいろと反響はありました。やはり嬉しかったのは全国販売ですから、沖縄にもいってます。当時沖縄に遊びに行き帰って来た方が、モスバーガーの前を通ったときに玄関口の黒板に北海道風連町のお餅が販売されてますよというのを見た時に、非常に感動した聞きました。風連という名前を見た時に、あんなところまで出してるんだと言われたときには、我々も作っていて非常に感動した思いがあります。

創業者の櫻田 慧さんという方は実は61歳です。お亡くなりになりました。当時は株式を上場していませんでしたから、彼が株を持って、親族で株を持ったり、いくばくかの職員で持ってたんですけど、今は海外の方に株が渡ってますから方向性が昔のモスバーガーとは非常に違うなど、我々も思っています。それで、今、あれから三十数年経ってて、若い職員が毎年教えてくれるということで来ています。若い職員の方が、どうしてこんなちっちゃい会社がモスバーガーとつきあえるようになったのかと、随分と問い合せがあります。

実は今、私はここに席を与えられて座っています。隣が大先輩の木賀さんです。木賀さんからは商工会議所時代からいろんなことを教えていただいていますし、ちょっとした時間の中でもロータリークラブのことにしてお話をされて、私も聞かせていただいております。ここが私は非常に大事なことだと思うんです。というのも櫻田さんも本の中に書いてありますが、歴史というのは本にしたり文章にするのも非常に大事ですが、やはり語り部という口から耳に次に時代の人たちに伝えていくというのが、非常に心に残りますし、頭の中にも残ります。

私はあの時に、札幌のススキノの居酒屋で、お亡くなりになった櫻田 慧さんの言葉が今でも頭の中に残っているのと一緒のように、このロータリークラブも、木賀さんという大先輩の元でロータリーの話も聞かせていただき、あれはこうだったんだぞ、あの時はこうだったんだぞというお話を少しずつ、勉強しながらロータリークラブの一会員として、今後とも皆さんの邪魔にならない程度に頑張らせていただきます。

拙い話になりますけど、モスバーガーとの一端のお話をさせていただきました。本日はありがとうございます。

## ■委員会・その他報告

### 親睦活動委員会 若沢 孝憲 委員長

先ほど遠藤会長からお話がありましたが、12月10日18時よりクリスマス家族会があります。

今回、85名の参加を見込んでおまして、昨年は79名だったので6名増加しました。昨年小学生が0名だったのが、今年4名ご参加いただけるのと、播本SAAのお孫さんが1名ということで0歳児が参加します。残り1週間となりますので、体調管理に充分ご留意をさせていただきます。会費は5,000円になります。当日お待ちしております。

2024-2025 年度  
国際ロータリーのテーマ



2024-2025 年度 RI 会長  
ステファニー A. アーチック

第 2500 地区ガバナー  
小谷 典之(帯広西 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2024 ~ 2025

# 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2024.12.17(火)  
第 22 回例会  
通算第 3,138 回

第66代会長：遠藤 和之  
副会長：池田 幸司  
幹事：有田 昭宗  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：白木 剛

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

ゲスト卓話(A-BRIDGE事業協同組合 代表理事 又野直也様)

次回の予告

12月24日(火) ゲスト卓話(う・ら・らクラシックバレエ研究所 主宰 講師 高橋路子様)

## 前回例会の記録 2024.12.10(火) 年次総会・クリスマス家族会

□斉唱 なし  
□司会 播本 雅津子 SAA  
□ビジター なし  
□ゲスト なし  
□メニュー クリスマス特別メニュー  
□出席  
会員 53 名 出席 53 名 出席率 100%

□出席率訂正  
前週 62.2% 前々週 71.1%

□欠席者 0 名  
□出席規定免除 1 名 内出席者 1 名  
長谷川(良)会員

□メイクアップ報告  
7月2日、16日、23日、30日 三瓶会員(名寄 RAC)  
8月20日、27日 三瓶会員(名寄 RAC)  
9月3日、10日 三瓶会員(名寄 RAC)  
10月1日、15日 三瓶会員(名寄 RAC)  
11月5日、12日、19日 三瓶会員(名寄 RAC)  
11月12日 三津橋会員(地区大会)  
11月19日 藤田会員(地区大会)  
11月26日 三津橋会員(地区大会)  
11月26日 三瓶、堀江、松前 各会員(名寄 RAC)  
12月3日 三瓶、松前 各会員(名寄 RAC)

□ニコニコBOX

◎ Xmas 例会ご参集ありがとうございました

◎ 事務所再開しました  
遠藤会長  
高橋(伸)会員

### ■会長挨拶及び報告 遠藤 和之 会長

残念なお知らせです。昭和 46 年 7 月 6 日ご入会、第 36 代会長も務めました木内 忍会員の突然の訃報に大変驚きました。そして当時のご活躍をご存じなのは本日まで出席の中では稲場、梅野、木賀、藪中会員です。悲しみの深さは誰よりも深い事、お察し申し上げます。

また木内会員は名寄 RC の中では、ロータリー博士と言われ皆様にも大変慕われておりました。分からない

ことは木内会員に聞くとも何でも教えてくれたことを思い出します。心からご冥福をお祈りしたいと思います。  
本日の「クリスマス家族会」に多くの会員、ご家族の皆様のご参加ありがとうございました。

### ■幹事報告

なし

有田 昭宗 幹事

### ■年次総会

議長：遠藤 和之 会長

名寄ロータリークラブ定款第 7 条第 2 節及び細則第 6 条 1 節により、年次総会を開催し、次々年度会長および次年度理事・役員を選出とご承認をいただきます。

まず、藤田 健慈 指名委員長より、次々年度会長の発表のあと、長久 和敬 次年度会長より、次年度役員と理事を発表していただきます。

池田 幸司 出席委員長定足数の確認をお願いします。

本日の定足数は 53 名中 42 名の出席で過半数を超えているため、本総会は成立いたします。

それでは、藤田 健慈 指名委員長をお願いします。

藤田 健慈 指名委員長

去る 11 月 19 日(火)指名委員会を開催いたしました。

結果、国際ロータリー第 2500 地区第 2 分区分名寄ロータリークラブ 2026-27 年度 第 68 代会長に有田 昭宗 会員を選出しました。

議長：遠藤 和之 会長

次々年度会長について満場一致の拍手をもって承認いたしたいと思います。

続きまして、長久 和敬 次年度会長をお願いします。

長久 和敬 次年度会長

次年度役員と理事を発表します。副会長：白木 剛 会員、幹事：村上 淳哉 会員、直前会長 遠藤 和之 会員、SAA：山田 康彦 会員、会計：大野 真一郎 会員、以上役員の皆様です。以下理事に、川瀬 邦裕 会員、池田 幸司 会員、喜多 美仁 会員、高橋 直樹 会員の 4 名でございます。

議長：遠藤 和之 会長

次年度役員・理事についても満場一致の拍手をもって承認いたしたいと思います。

■本年度(2024-2025年度)収支中間報告(11月末現在)  
有田 昭宗 幹事

一般会計 (11月末現在)	
収入	4,947,724円
支出	△4,158,121円
収支差額	789,603円

■クリスマス家族会  
遠藤 和之 会長

皆様、「メリークリスマス！」ようこそいらっしゃいました。今日は「クリスマス家族会」です。こんなに沢山の皆様にお集りいただき、ありがとうございます。

ロータリーは「奉仕と親睦」です。皆様方と一年に一度、このように年末にお集りいただき、親交を深められること、大変嬉しく思います。今日は大いに飲んで、大いに食べて、大いに喋って、ロータリーのクリスマス会を楽しんでください。特に三役演芸は昨年に匹敵するくらいの仕上がりです(笑)。笑い泣きする方がいら

しゃるかもしれません。

また若沢委員長率いる親睦委員会の皆様もかなり盛り上がる企画をご準備いただきましたこと感謝申し上げます。

それでは、時間の許す限りお楽しみください。「ハッピークリスマス！」

■開会にあたり  
親睦委員会 若沢 孝憲 委員長

本日はお忙しいところ、「クリスマス家族会」へお集まりいただきありがとうございます。司会を務めます、親睦委員長若沢でございます。本日はどうぞよろしくお願います。

それではこれより「クリスマス家族会」を開会いたします！

■委員会・その他報告  
なし

## クリスマス家族会





2024-2025 年度  
国際ロータリーのテーマ



2024-2025 年度 RI 会長  
ステファニー A. アーチック

第 2500 地区ガバナー  
小谷 典之(帯広西 RC)

Rotary



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2024 ~ 2025

# 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2024.12.24(火)  
第 23 回例会  
通算第 3,139 回

第66代会長：遠藤 和之  
副会長：池田 幸司  
幹事：有田 昭宗  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：白木 剛

◎例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
◎例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
◎事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
◎ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

ゲスト卓話(う・ら・らクラシックバレエ研究所 主宰 講師 高橋 路子 様)

次回の予告

12月31日(火) 休会日 1月7日(火) 新年交礼会

前回例会の記録 2024.12.17(火) ゲスト卓話(A-BRIDGE事業協同組合 代表理事 又野 直也 様)

□斉唱 四つのテスト  
□司会 播本 雅津子 SAA  
□ビジター なし  
□ゲスト A-BRIDGE事業協同組合  
代表理事 又野 直也 様

□メニュー 麻婆丼  
□出席 会員 52 名 出席 29 名 出席率 56.8%  
□出席率訂正 前週 100% 前々週 73.5%

□欠席者 22 名  
上倉、和泉、梅野、岡田、小野寺、喜多、桑原、坂田、三瓶、  
高橋(直)、竹内、中島、野田、長谷川(充)、東野、真鍋、  
三津橋、村上(勝)、吉田(健)、吉田(次)、吉田(肇)、和田  
各会員

□出席規定免除 1 名 内出席者 0 名

□メイクアップ報告  
11月26日 大野会員(名寄 RAC)  
12月3日 吉川会員(地区大会)  
12月3日 池田、大野、白木 各会員(名寄 RAC)

□ニコニコBOX  
◎クリスマス家族会ありがとうございました  
遠藤会長、有田幹事  
◎クリスマス家族会ご参加ありがとうございました  
若沢会員  
◎クリスマス家族会ピアニカがんばりました。ありが  
とうございました 播本 SAA  
◎三役演芸無事終了。6 役の皆様お疲れ様でした  
池田副会長  
◎クリスマス家族会、若沢委員長をはじめ、親睦委員  
会メンバーの皆様お疲れ様でした 池田副会長  
◎クリスマス家族会幹事賞当たりました。ありが  
とうございました 長久会長エレクト  
◎次女が「双日建材株式会社」社長賞を受賞しました  
稲場会員  
◎又野様卓話ありがとうございました 水間会員  
◎活動報告書出来上がりました。1 年間ありがとうございました  
湯川会員

◎次年度 4 回目の理事就任、次年度も 1 年間よろしく  
願います 池田副会長  
◎12月3日例会休んですみません 池田副会長  
◎クリスマス家族会会議所職員が会長賞もらってし  
まいますみません 藤田直前会長

## ■会長挨拶及び報告 遠藤 和之 会長

皆様と木内会員に黙祷を捧げました。今回の訃報には本当に驚きました。50年の健康バッジそして92年間お疲れ様でした。年明けには、木内会員を偲ぶ追悼号を予定されています。

さて先週はクリスマス家族会。多くの会員の皆様、そして家族の皆様にご出席いただき、楽しい例会が開催されましたことに心より感謝申し上げます。三役演芸も今なら間違いなく弾けるとおもいます。また親睦委員会の皆様にもたくさんの汗をかいていただきましたことにお礼申し上げます。

また長久次年度より役員の発表があり、年が明けると7月へ向けて少しずつ始まり、大きな期待に胸を膨らませる時期に入るのかなと思います。そして次々年度会長に有田幹事がご昇任され若きリーダーとしてご活躍が目に見え大変うれしく思っています。

2024年今年の漢字は「金」に決定されました。2位「災」(サイ/わざわい)、3位「翔」(ショウ/かける・とぶ)皆様はどう感じられましたでしょうか。選ばれた理由としてはオリンピック、パラリンピックの金メダル、大谷選手の50-50の値千金とか政治の裏金とかだそうです。色んな金はありますが私は仕事上、筋力の筋を皆様に推奨したいと思います。高齢になると足のバランス感覚、敏しょう性などが低下して転びやすい上、転んだ時に危険回避行動がとれず、けがにつながります。これから益々冷え込みがまし、つるつる路面になり転倒されることが多くなりがちです。予防にむけた筋トレをして欲しいと思います。普段から階段を意識しての昇り降りとかスクワットとか1日5分でも良いので何か自分のため、家族のために、自分の時間を作って健康意識していただければと思います。

■幹事報告 有田 昭宗 幹事

1. 例会の予定変更のお知らせ。1月14日(火)「第5回クラブフォーラム」と1月21日(火)「上期活動報告」を、クラブフォーラムの講師の都合により交換させていただきます。よって、1月14日(火)「上期活動報告」となりますので、各委員長の皆様におかれましては、ご留意いただき準備をお願いいたします。
2. 1月7日(火)「新年交礼会」の出欠案内を、本日中にFAXでご案内いたします。ご返信よろしくお願いたします。
3. 同じく1月7日(火)「新年交礼会」前に開催する「第8回理事・役員会」のご案内を該当者にFAXでご案内します。こちらもご返信をよろしくお願いたします。
4. 「ハイライトよねやま」第297号が届いています。各テーブルに配布していますので、ご一読ください。

■ゲスト卓話「海外人財の活用のご案内」  
A-BRIDGE事業協同組合 代表理事 又野直也様

**又野 直也**  
A-BRIDGE事業協同組合 代表理事

生年月日 1969年8月29日(55歳) 星洲 おとめ産  
 誕生日(海外) マイル・クラブ、ベ・ホジソン、スカー・ハンセン、ハ代産科、YOU  
 出身 大阪 学校卒業後、大尉にて5年、東京5年在米、1993年帰国在任20年  
 血液型 B型  
 干支 酉  
 趣味 旅行  
 (日本全国都道府県制覇済 世界21ヶ国23地成渡航歴あり)  
 特技 日本舞踊 極真空手 操縦  
 (2級小型船舶免許)  
 経歴 学校卒業後、  
 情報誌制作会社、  
 広告代理店を経て  
 人材コンサルタント会社で  
 海外人材紹介事業の  
 立ち上げに從事。  
 主としてベトナムを中心に活動。  
 現地法人の代表も務めた。  
 2019年に自宅のある札幌に帰還、個人会社も設立し、現職に至る。  
 A-BRIDGE事業協同組合



### A-BRIDGE事業協同組合

**本部**  
〒095-0002  
北海道士別市東2条北3丁目1番地  
TEL 0165-26-7117 FAX 0135-26-7118

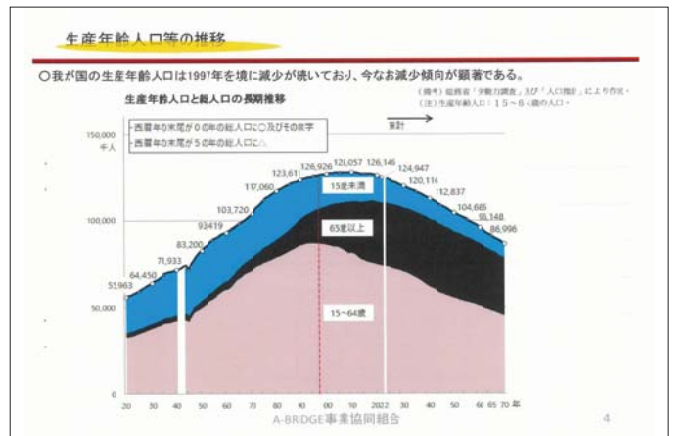
**支店**

- 北海道本部
- 関東支部
- 東海支部
- 中四国支部
- 九州支部

**支店**

- ベトナム
- ミャンマー
- カンボジア
- インドネシア
- フィリピン
- タイ
- ラオス
- スリランカ
- ブータン
- ウズベキスタン
- パキスタン
- 中国 他

A-BRIDGE事業協同組合 3



### 受入企業としてのメリット

**企業による国際貢献**  
日本の技術・技能・知識を企業にて修得した技能実習生が帰国後、母国にてそれらを活用し、母国の発展に貢献することは、企業にとって大きな国際貢献といえます。

**好奇心旺盛な若者の受入による社内活性化**  
技能実習生は若く、向上心に溢れていますので、他の社員にも影響を与えます。高齢化が進む現場ではその影響は特に顕著です。

**企業内での国際交流、国際理解促進**  
日々、企業内で職員が技能実習生と接することにより、企業内の国際交流、国際理解を実現します。

**国際ビジネスへの展開**  
帰国した技能実習生との人間関係や技能実習生がその現地情報を活用し、企業の国際ビジネスに役立てることも可能です。

A-BRIDGE事業協同組合 10

### 受入企業としてのメリット

近年、日本では若者の離職率が非常に高くなっています。笑ひたい、働きたい強い意志のある外国の若者を技能実習生として採用する事で計画的な人員配置が可能になります。

基本的に1年ごとの受入れ(受け入れ期間3年間)です。実習、受け入れ人数枠の3名の外国人実習生が貴社で技能を学ぶことになります。

2年目以降は先輩実習生が後輩の指導も出来るので管理も効率化できます。技能実習生を受け入れるにあたり、まず社内に様々なルール化、作業手順のマニュアル化が必要です。この見直しにより言葉の壁にとらわれないためだけでなく、従来の社員さんの中にも思わぬ仕事の効率化が望めます。

**社内全体に「教えるまたは「情報の共有化」といった企業文化が育ちます。**

実際に技能実習生を受け入れる多くの企業様では社員全体の仕事に対する意欲のレベルアップが効果的とされています。

さらに、外国人を受け入れることにより考え方のグローバル化、異文化に対する理解が深まります。

将来、海外事業の展開や海外企業とのパイプ作りにも役立つかもしれません。

A-BRIDGE事業協同組合 11

### 外国人技能実習制度について

外国人技能実習制度とは、「開発途上国への技術・技能移転」を目的とした人材育成制度です。技能実習(母国) 労働期間は2年(2023年10月現在)に限定されています。技能実習生の受け入れが可能な職種・作業の範囲が必ず必要になります。監視組合の監視 団体としての立場づけを受け入れ企業様の受け入れ業務の支援及び監督官庁への各種報告作業、監査業務を行います。

日本に来る実習生は現地で受け入れ企業様の募集要項に応じて募集し、現地で面談又は面接(書類及び、P.C.I.Tビデオ面談)して選定致します。

現地で入居までの半年～1年、日本語や専門用語、日本で生活するためのルールを学んで入国致します。

企業となる国は、  
ベトナム、フィリピン、カンボジア、インドネシア、タイ、ミャンマー、中国、モンゴル、インド、ラオス、スリランカ、ブータン、ウズベキスタン、パキスタン、フィリピン等、15か国です。

A-BRIDGE事業協同組合 13

### 特定技能制度について

【特定技能】とは、人手不足が深刻とされる16分野において外国人の就労を認めた在留資格です。

2019年4月に創設されました。

特定技能の特徴は、単純労働を含む幅広い業務が可能という点です。単純労働のみ行うことはできませんが、付随的にであれば可能なため、日本人と同じように業務に従事できます。例えば外食業分野であれば、調理もフロアでの接客もどちらも可能です。技能実習のように一つの作業区分しか対応してはいけな、といった制限はありません。

特定技能制度が創設される以前は単純労働を認める就労ビザはありませんでした。しかし人手不足が深刻な分野において、単純労働を含む労働力が不足していることから、特定技能制度が創設されたという背景があります。

**【特定産業分野(16分野)】**

介護 / ビルクリーニング / 農林水産・畜産・電気電子情報関連製造業分野(2022年に統合) / 建設 / 造船・船舶工業 / 自動車整備 / 航空 / 宿泊 / 農業 / 漁業 / 食料品製造業 / 外食業  
2024年3月に追加4分野: 自動車運送業 / 鉄道 / 林業 / 木材産業

A-BRIDGE事業協同組合 18

■委員会・その他報告  
なし